

省エネ化とセーフティネットで 燃料価格高騰に備えましょう

- ✓ 国と農業者で積立てを行い、燃料価格高騰時に補填金をお支払いします。
(自身の積立金の 2 倍を限度に補填)
- ✓ 補填に使用されなかった皆様の積立金は、事業終了後に還付されます。
(掛け捨てではありません。)

申込期限

令和 6 年 7 月 19 日 (金)

加入要件

- 施設園芸農家 **3 戸以上** ※または、農業従事者 **5 名以上** で構成する農業者団体等
※同一県内の 3 戸以上
- **3 年間** で燃料使用量を **15% 以上削減** する計画 (省エネルギー等推進計画) の作成
※目標の立て方は、裏面をご覧ください。

補填積立金

積立金
= 積立単価 × 年間燃料購入予定数量 × 1/2
(例)
A 重油を年間 10,000 L 購入予定の方が 130% コースに申し込む場合
 $26.7 \text{ 円/L} \times 10,000 \text{ L} \times 1/2 = 133,500 \text{ 円}$

対象期間

10 月から翌 6 月までの間から選択

対象燃料

施設園芸 (野菜、果樹、花きの栽培) の用に供する **A 重油、灯油、LP ガス、LNG**

標準単価、積立コース

A 重油 : 88.9 円/L LP ガス : 115.5 円/kg
灯油 : 94.2 円/L LNG : 58.2 円/m³

積立 コース	積立単価			
	A 重油	灯油	LP ガス	LNG
115% コース	13.3 円/L	14.1 円/L	17.3 円/kg	8.7 円/m³
130% コース	26.7 円/L	28.3 円/L	34.7 円/kg	17.5 円/m³
150% コース	44.5 円/L	47.1 円/L	57.8 円/kg	29.1 円/m³
170% コース	62.2 円/L	65.9 円/L	80.9 円/kg	40.7 円/m³

令和 6 年の加入時に、積立金の 1/2 を県が助成します。

(施設園芸セーフティネット加入促進支援事業)

※ 令和 8 事業年度までの継続加入が条件となります。

補填金 = 補填単価※1 × 当月燃料購入数量 × 70%※2

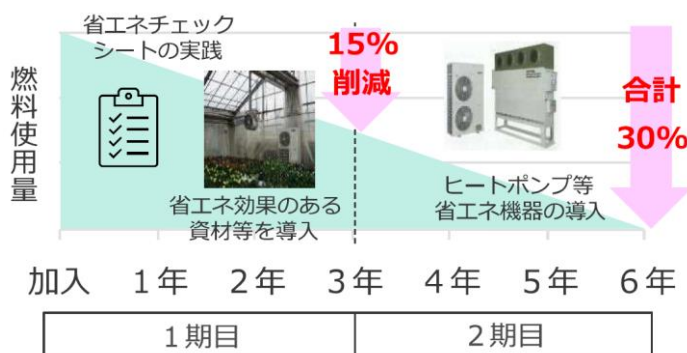
補填単価は、積立コースにかかわらず、同額です。

※1 補填単価 = 各月の指標価格 - 発動基準価格

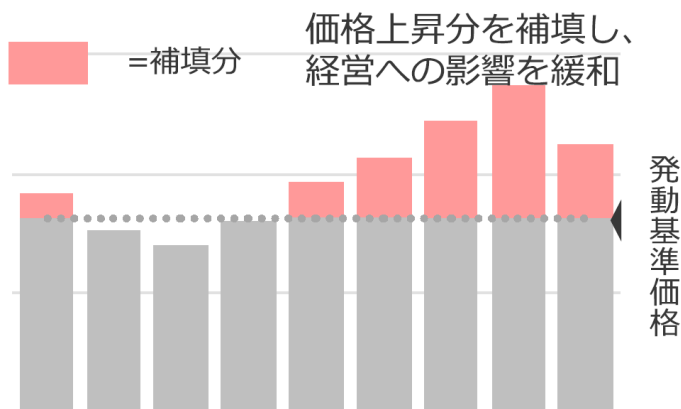
※2 価格急騰時等には、100% に引き上げられます。

施設園芸セーフティネット構築事業加入に向けたヒント

省エネ計画のイメージ



セーフティネットの仕組み



申請手続

申請には、下記の書類が必要です。

<支援対象者としての申請に必要な書類>

- ☐ 事業実施計画書
- ☐ 省エネルギー等対策推進計画
- ☐ 県事業承認申請書

<事業参加者としての申請に必要な書類>

- ☐ 省エネルギー等対策推進計画
- ☐ 過去7年分の燃料使用量を確認できる書類
- ☐ 県事業参加申込

<初めて加入する方>

- 省エネチェックシートの実践で燃料使用量10%減とみなせます。チェックシート以外で5%削減をめざしましょう。



▲省エネチェックシート



▲省エネマニュアル

<継続加入の方>

- 暖房機排気ガスからCO₂を改修・利用することにより生産性が向上し、単位面積あたりの省エネ化も可能です。
- トータル30%の削減を達成した方は、二酸化炭素の排出量低減、環境負荷の低減に着目して、計画を作成してみましょう。



▲省エネ通知のページQRコード



▲省エネで収益力向上を

<対策加入前に省エネに取り組んでいる方>

- 燃料使用量削減の基準となる「現在使用量」は、過去7年中5年の平均値を用いることから、7年以内に省エネに取り組んでいる方は、これまでの取組を加味できます。また、地域の標準的な燃料使用量を「現在使用料」とすることも可能です。
- 7年以上前に省エネ機器等を導入した方は、機器や資材の性能向上も検討してみましょう。

省エネや生産性向上の取組に活用可能な補助事業



産地生産基盤パワーアップ事業 施設園芸エネルギー転換枠等